

令和7年度 長崎県の日本遺産認知度等調査結果【担当課:文化振興・世界遺産課】

(アンケート期間) 令和8年1月6日～1月26日(21日間)

(調査の目的)

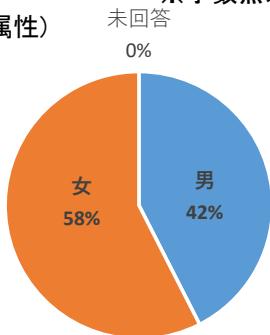
平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島 壱岐・対馬・五島」をはじめ4件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター345名

(回答状況) 回答者 240名(回答率 69.6%)

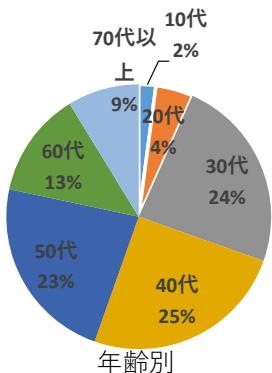
※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)



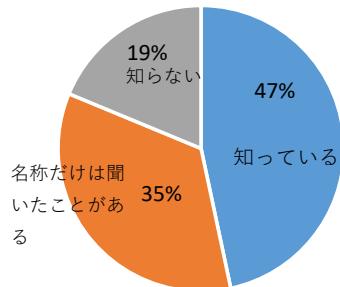
男女別

区分	人数	構成比
男	102	43%
女	138	58%
未回答	0	0%
計	240	100%



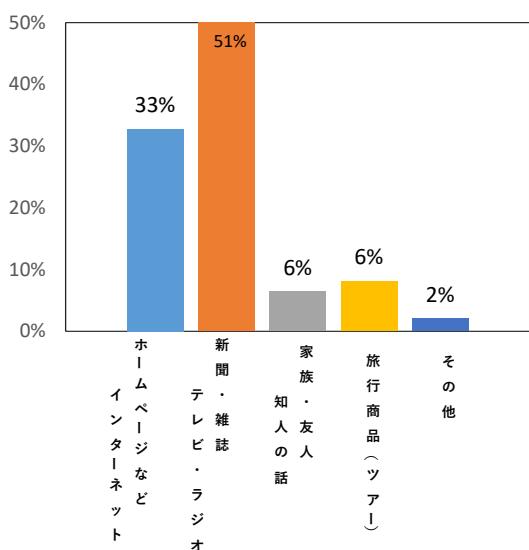
区分	人数	構成比
10代	5	2%
20代	11	5%
30代	57	24%
40代	60	25%
50代	55	23%
60代	31	13%
70代以上	21	9%
計	240	100%

Q1)日本遺産のことを知っていますか。



選択肢	回答者数	構成比
1 知っている	112	47%
2 名称だけは聞いたことがある	83	35%
3 知らない	45	19%
計	240	100%

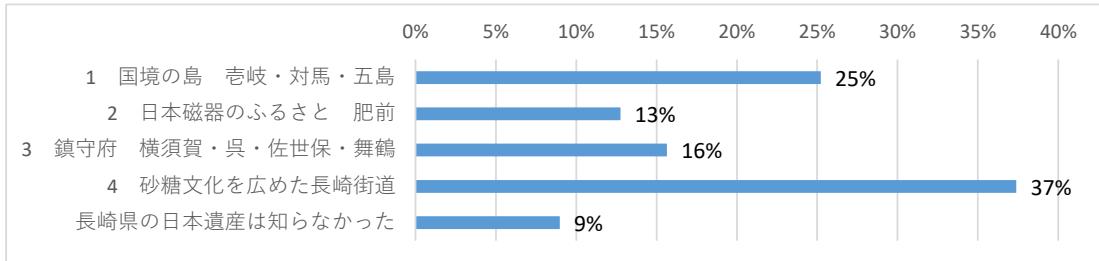
Q2) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。
(複数回答可)。



選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	97	33%
2 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	150	51%
3 家族・友人の話	19	6%
4 旅行商品(ツアー)	24	8%
5 その他	6	2%
回答対象者	296	—

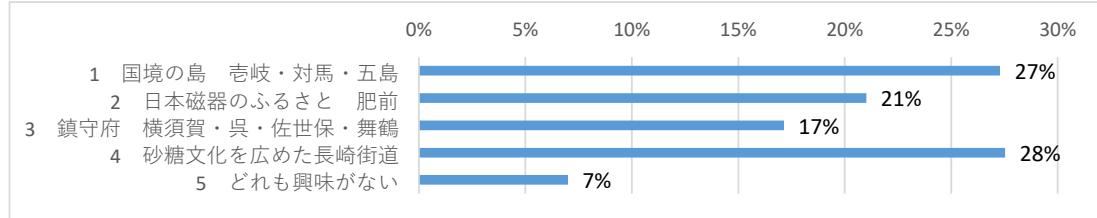
Q3) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている
(聞いたことがある)ものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島	87	25%
2 日本磁器のふるさと 肥前	44	13%
3 鎮守府 横須賀・吳・佐世保・舞鶴	54	16%
4 砂糖文化を広めた長崎街道	129	37%
長崎県の日本遺産は知らなかった	31	9%
回答対象者	345	—



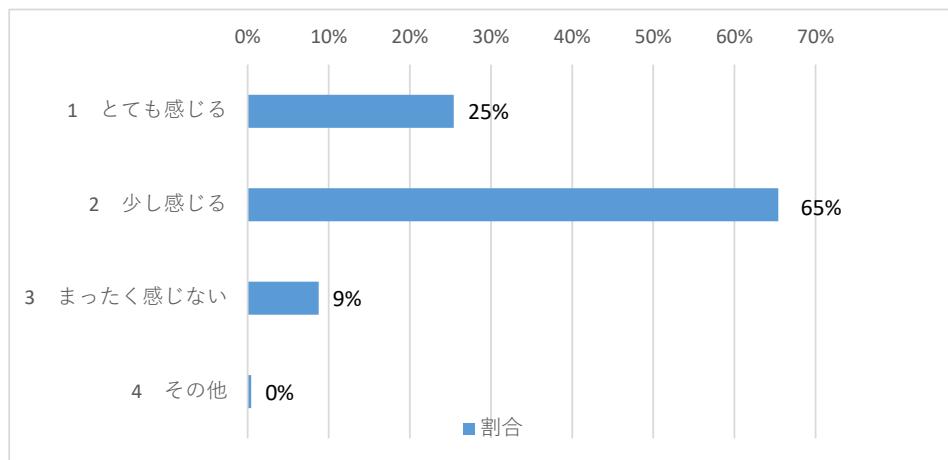
Q4) 長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島	113	27%
2 日本磁器のふるさと 肥前	87	21%
3 鎮守府 横須賀・吳・佐世保・舞鶴	71	17%
4 砂糖文化を広めた長崎街道	114	28%
5 どれも興味がない	29	7%
回答対象者	414	—



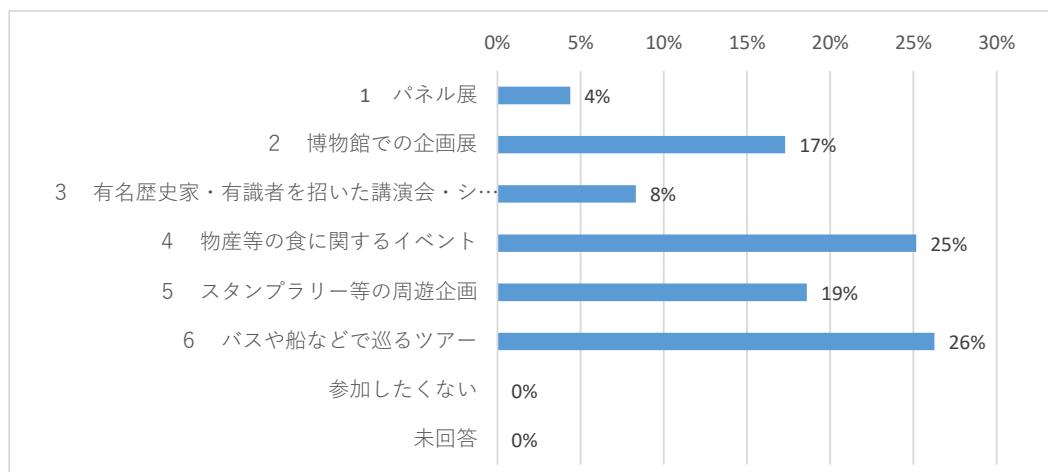
Q5) 日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1 とても感じる	61	25%
2 少し感じる	157	65%
3 まったく感じない	21	9%
4 その他	1	0%
回答対象者	240	100%



Q6) 県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか(複数回答可)。

選択肢	回答数	割合
1 パネル展	20	4%
2 博物館での企画展	79	17%
3 有名歴史家・有識者を招いた講演会・シンポジウム	38	8%
4 物産等の食に関するイベント	115	25%
5 スタンプラリー等の周遊企画	85	19%
6 バスや船などで巡るツアー	120	26%
参加したくない		0%
未回答		0%
回答対象者	457	100%



Q7) その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 日帰りツアーなどでいろんなことを学ぶのが気軽に利用できて良いです。
- ・ 日本遺産の制度自体の知名度が低く、そんなに力（や資金）を投じて取り組むことには感じていない。どうしても、旧来の世界遺産、重要文化財になれなかつたものを何とか箔付けしようとしているものにしか見えないので。もともと長崎県自体が名物、名産、観光地の数が多くてブランド的なプロモーションができるおらず、もっといい気がしているので、さらに発散させるような取り組み（＝日本遺産）に力を入れる必要があるのか懐疑的にならざるを得ません。
- ・ 壱岐対馬五島へもっと行きやすい補助金を。
- ・ 県外に対する情報発信(観光PR)とともに、県民に対する周知も肝要だと思います。県民の愛着心を高めることで転出超過にも多少の好影響があるかもしれません。
- ・ せっかくテマヒマかけた日本遺産の取組を街中づくりに生かして欲しい。長崎のどこにいても海と山を感じられる自然豊かな場所なのに、長崎駅周辺など開発の度に都会化するのが残念でならない。
- ・ まずは県民がその良さを知り、広めて行くことが重要。そのためにも県民対象のスタンプラリーなど知るためのイベント開催が必要だと思います。
- ・ 年を重ねるごとに、過去の歴史に興味が出てきます。今年は長崎の世界遺産を見学したいと思っています。
- ・ もっと日本遺産のことを知りたいです。イベントなどがたくさん企画してもらえた良好だと思います。
- ・ 日本遺産をめぐるバスツアーなどあれば参加したい
- ・ 子供と楽しめるイベントがあれば行きたい
- ・ 長崎県の日本遺産についてもっと宣伝に努めてほしい。
- ・ 日本遺産を残し継承してもらいたい
- ・ 駅やバスターミナルなどの空き時間に簡単に情報収集できると、訪問プランをたてやすいと思います。
- ・ 日本遺産という名称はたまに耳にするので、そういうのがあるんだなあという認識はありますが、その内容については詳しくは知らないし、何かきっかけがないと知りたいと感じることもないかなと思います。日本遺産を楽しみながら知るイベントやツアー等親しみを持てる企画があれば参加してみたいと思いました。
- ・ 長崎のテレビ局で放送してほしい
- ・ 折角日本遺産に登録したのに、それが観光産業とうまくかみ合わないので、大切な観光資源として十分には活かされていないように思います。もっと行政と民間が協力し合える場を提供しないと無駄な努力に終わってしまう危険性があります。
- ・ 未就学児や、低学年のことでも参加しやすいイベントだと嬉しいです。
- ・ 今は思いつかないが、イベント等を開催する場合のアナウンス力が足りない気がします。
- ・ YouTubeなどで動画チャンネルを作つて下さい
- ・ このことについては、殆ど知りません。地元の自治体からの情報発信の不足が一番の原因かと思います。そのためか、普段から意識することもなく関心はありません。
- ・ あまり知らないので知りたい。私はインスタグラムをよく見るのでネットで簡単に検索できて魅力を感じる配信がいいと思う。
- ・ 県内の世界遺産と併せて観光コースを設定するなどで、より知名度を上げる工夫がなされれば良いと思う。

- ・世界・日本といろんな認定があり過ぎて差別化が分からない。
飽和状態に陥っているように感じる。
地元の人も知らない、認知度のない遺産に登録されてもあまり凄さが伝わらない、行く動機にならないのではないか。
世界遺産など知名度が高いものに絞った方が受け入れもしやすいのではないかと思う。
- ・世界遺産という名称知っているが、日本遺産という名称には聞き馴染みがない。
- ・世界遺産に比べて認知度が低い気がする。世界遺産登録時のように、TV等も動員した大々的なPRを行うともに、地域レベルで周遊企画や、学校単位での小中学生向けのスタンプラリー等の企画を行ってみてはどうか。
また、日本遺産や世界遺産等についての案内役の絶対数が不足しているような気がする。グループレベルの観光客であっても簡単に（できれば無料で）案内ができる人材の育成が不可欠に思う。
- ・良いものは遺していくべきだと思う。また、その場所を訪れたいと考える人がいて、観光地化するのも住民にとっては有利なことだとは思う。
ただ、騒音や環境、治安などの面で心配になる。
難しいとは思うが、節度ある態度をひとりひとりが心掛ければ、何の問題もない。

後世に遺せるものは皆の手で守っていきたい。

- ・シュガーロードは、どこかで見かけて刷り込まれているのだと思います。印象が強くあります。他は知りませんでした。学校など子ども達に長崎のことを知ってもらう活動が大切だと思います。長崎は地元の歴史に関する社会科見学が無いように思います。
- ・歴史や遺産を学ぶ機会を、もっと気軽に触れられる仕組みがあるといいと思います。
- ・Youtubeなどの動画でも紹介していただきたいです。
ライブでもおねがいしたいです。何卒よろしくお願ひいたします。
- ・もう少し長崎の遺産をアピールしたほうがいいと思う
- ・県民がもっともっと知れる機会があればと思います。
- ・日本遺産を活用して県を盛り上げてください。
- ・今まで歴史に興味が無かったのであまり知識が無かった
これを機会に学びなおしてよいなと思いました
- ・テレビ等のメディアでもっと広報してほしい。
- ・日本遺産について詳しく考えたことはなかった。
日本遺産がどこに、どのくらいあるのか知りたい人は多いと思う。
日本遺産巡りのツアーなどがあれば参加したい。知らないことを知ることは楽しいと思う。
- ・認知度が低いようにも感じる。世界遺産のようにもっとみんなにPRしてほしいと思う。
- ・いまだに、日本遺産を知らない人も多いと思うので、宣伝をたくさんしてほしいです。
日本遺産の漫画等があったら買いたいと思います（映画も良いかも）
- ・大変興味があります。
- ・イベントがあれば子供と参加したいので、子供向けの企画や講演があればいいと思います。
若者に向けたアピールや取り組みを増やすべき。SNSを駆使して、インフルエンサーや著名人に広告塔になってもらって、拡散していくスタイルを作っていくと良いと思います。
- ・保存に力を入れて欲しい！
- ・日本遺産という言葉をよく知らなかったので、もっと周知してほしい。日本遺産という言葉はなじみがないので、もっと、大切に守っていかなければいけない財産という意味を込めてキャッチフレーズなど用意できないか。
- ・日本遺産の良いところを伝えるようなイベントが今後あると良いと思います。
- ・世界の遺産は聞いたことあるが日本の遺産はあまり耳にしない、できればもっと報道してほしいと思います。

- ・個人的な意見ですが、知ってる日本遺産はどれもインパクトが薄く、へエそうなんだ。どまりな気がして
る。
保持や維持を頑張るのではなく貴重性や重要度、価値をもっと高める活動に力を入れるべきだと思う。
- ・テレビの観光案内で視覚的に全国の人に教えて欲しい。
- ・ぜひ子どもも対象にしたツアーなども企画してください！
一緒に参加したいです。
- ・日本遺産の価値を高めて観光客誘致の起爆剤になればと思う。
- ・観光客も個人で回りにくいので、周遊ツアー企画がいろいろ欲しい
- ・長崎県以外の複数の県や地域と合同で規模の大きいイベント等の開催
- ・一部の人しか知らない傾向があり、もっと観光資源を広く県民に知ってもらい、更に活用して観光収入の増
益につなげてほしい。特に、三川内焼きはピンチですね。
- ・日本遺産をもっと宣伝して欲しい。
- ・県内の知らない日本遺産の取り組みではSNSなどを用いて周知活動をされたり、周遊ツアーなども企画され
ているようですが、私は知らないものもありました。
シュガーロードは他県とも連携して行われているためか認知度は高いと思われます。
周遊企画などの中にスタンプラリーやクイズ形式など取り入れると子どもや家族で楽しみながら日本遺産の
ことも理解出来るかな、と思います。
- ・日本遺産を巡るバスツアー
- ・世界遺産はテレビなどでも話題になるが、日本遺産というのはあまり聞いたことがなかった
日本遺産をテーマにしたテレビ番組があってもいいと思う
県の広報番組「みジカな ナガサキ」で紹介してほしい
- ・針尾の無線塔は圧巻でした。
もっと宣伝してほしいと思います。
- ・もっと地元のニュース、バラエティーなどで取り上げてほしい
- ・世界遺産に比べ知名度が低いままなのは否めないので、生かすなら継続してPRしていくしかないと思
います
- ・遺産だけで人を誘致することは難しいため、食や他のイベントと組み合わせて情報発信することが効果的だ
と思う。
- ・日本遺産に誇りをもちもっと知識を持ちたい
- ・若い人にも知ってもらうには、地元キャラクターを使ってインスタ等で魅力を発信していく。キャンペーン
を開催する。
- ・身近に感じないので、まずそこから着手していただきたい。
- ・認知度を高める為にもっとSNSでの発信やイベントでの紹介等を頻繁に行って欲しい
- ・お城や山などのアプリを利用して回っている方も最近多いです、
わたしは山巡りをしているので、その一環で、山とイベントを組み合わせたものがあればぜひ参加したいで
す！
- ・知っている所と知らない所があるので、もう少し周知したほうが良いと思う。
一覧にすると、わかりやすい。
- ・あらゆるメディアを使い、さらに認知度を上げたほうがいい。
- ・我々には関連が無いのであまり関心が有りません。
- ・正直、今の自分は魅力がわからないので、知る楽しみや意義を簡単に伝えてほしいです。
- ・身近に感じる機会がない
- ・坂の街 長崎の街並みが放置空き家・空き地で残念です。
- ・収益化できる企画が今から大事
- ・シュガーロードは、ウォークラリーを企画すれば、日本遺産を知ってもらうのに効果があるかもしれません。
- ・映えるスポットを探してSNSとかでPRすればよいと思います。
- ・日本遺産という肩書きに価値を感じない。その肩書きで魅力は変わらない。
- ・イベントやマルシェなどを通してもっと身近に感じられると良い。
- ・遺産の保護や広報など行政にはお願いしたい。

- ・対馬も「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」として認定されていますが、日常的にこの関係について触れている場面に出会うことはほとんどありません。単なる認定で終わっている感じがします。観光面とかでも生かし切れていないようです。
- ・まずは、遺産のある地元の住民が理解して観光客に勧められるようになればいいと思うので、例えば周辺のホテル、旅館、民宿などに地元の人を格安で食事・宿泊など体験できる取り組みを行なって、どこの施設がお勧めだとか、料理が美味しいだとかを言えるようにした方がいいと思う。だいたい地元住民が人がおすすめしてくれる場所が、信頼できる情報だと思うので、まずは地元住民からSNSなど発信したり、口コミで広めたりしていけるように促していけばいいと思う。
- ・世界遺産のようなブランドに到達するための工夫が必要。日本人向けと外国人向けに分けて取り組む必要があると思う。
- ・認定当初に比べ、関心が薄れていると思われます。TVや新聞などのメディア露出に加え、食と絡めたイベントや、SNS・ホームページの充実による「訪れる前」の情報発信を強化し、長崎に行こうと考えている方に日本遺産も訪れてみたいと思うような施策も大事ではないでしょうか。また世界遺産と組み合わせるものもありではないでしょうか。
- ・それぞれの場所や地域は知っているが日本遺産であることを知らなかつたのでこの機会に調べてみようと思う。
- ・胃袋を掴むイベントは魅力的です。
- ・大切に守っていってほしいです